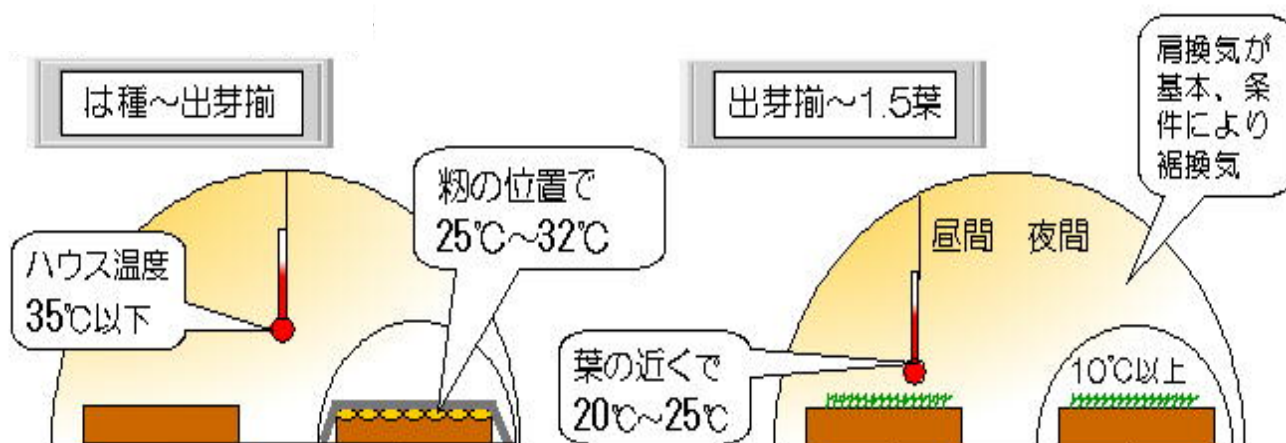


出芽から1葉展開までの温度管理で、腰の低い苗が決まります。生育ステージによって最適な温度・水管理に心がけましょう。

## 1 は種～出芽揃～1.5葉までの育苗管理ポイント



## 2 温度管理のポイント

- (1) は種～出芽 : 二重被覆で温度・適水分を保ち、出芽を揃える
- (2) 出芽～1.5葉 : 二重トンネルは、低温時のみ日中も被覆する
- (3) ハウスの開閉 : 晴天の日は夕方でもハウス内温度が上昇するので、閉めた後でハウス内が「くもる」場合は再度風を通す

## 3 かん水管理のポイント

- (1) 目安 : 早朝、葉先に水滴が少なくなった時  
日中、葉先の展開が悪くなった時
- (2) 方法 : 少量で回数を多くすると過湿を招くので、晴天日の早朝に、一度に十分かん水し床土全体に浸透させる  
午前10時頃までに終わらせる

## 4 中苗マットの追肥時期

1回目の追肥適期は本葉の1.0~1.5葉期です。

肥料銘柄	施肥量
NP化成57 (N-15:P-7)	7g/箱 (散布後かん水)
苗床追肥用尿素複合液肥 (N-18:P-6)	5ml/箱 (水1ℓに薄める 200倍液)

追肥後はかん水を行って、茎葉についた肥料を洗い流し、肥料やけを防止する